

奄美市長ごあいさつ「奄美の風を感じて」	03
紬の日・お正月・紬の日・成人式	04
奄美黒糖焼酎の日・「くっかる奄美」横浜交流会	08
奄美ふるさと100人応援団とは何ですか？	10
奄美ふるさと100人応援団の経緯と認定式	12
Facebook 応援団ページ	14
奄美ふるさと100人応援団名鑑 2015	15
奄美群島 日本復帰年表（1945年～1953年）	54
全国奄美会 ～全国横断取材リレー	56
田中達三（神奈川奄美会・東京奄美会前会長）さんが語る島	
全国奄美会紹介	
（神奈川、東京、埼玉、中部、関西、神戸、広島、福岡、霧島、鹿児島、沖縄、南カルフォルニア）	
ハナハナハナ～ 全国奄美店舗紹介	79
（関東、関西、名古屋、福岡、鹿児島、沖縄）	
編集後記	96



# 奄美の風を

## 感じて

奄美市長 朝山 毅



平成二十四年度に発足した「奄美ふるさと100人応援団」と全国の奄美会をご紹介する趣旨で、本誌を作成いたしました。本誌を通じて、応援団の皆様が広く知られるところとなり、今後より一層、各方面との連携が深まることを期待しております。

復帰六十周年から明けた平成二十六年は、国内外から奄美への注目度が高まる契機となる一年でありました。

大島高校野球部が「島から甲子園」の夢を実現した他、九州初・全国離島初のご当地ナンバー「奄美ナンバー」の交付、「奄美群島振興交付金」の創設やLCC就航による交流人口の拡大など、今後の世界自然遺産登録に向けて奄美に追い風が吹いている感じがございます。

特集記事では、多くの皆様に新たな奄美の魅力、今の奄美に吹いている風を感じていただきたいと願っております。

本誌は、奄美を巣立ちゆく若者の道標としての役割を担うことも意図して制作されております。諸先輩方の長年に亘るご奮闘とご功績により、今の若者は奄美を誇れる時代を迎えております。全国で活躍する郷土の先輩方の生きざまに学び、時に応援団店舗に立ち寄り、郷里への思いを新たにしていきたいと存じます。

今後も、奄美ふるさと100人応援団の皆様が、奄美の観光PRと特産品の販路拡大の推進に向けた翼を担っていただくことをご期待申し上げます。